



風は海から

令和4年11月30日
令和4年度
横浜市立西富岡小学校
学校だより 12月号 No.8

西富岡小学校に受け継がれてきた校風

横浜市立西富岡小学校
教務主任 純岡 尚史

早いもので今年も師走を迎えます。保護者の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。

先日、西富岡小学校創立50周年行事を無事に終えることができました。

富岡地区は、昭和30年代後半に、京浜急行による宅地開発がはじまりました。昭和47年には、富岡小学校の児童数が1976名を記録しました。そこで、昭和48年に、西富岡小学校が富岡小学校から独立し、誕生しました。西富岡小学校が誕生した昭和48年は、どんな年だったと思いますか。

主なニュースをピックアップしてみます。オイルショックによる物価急上昇、ハイセイコーブーム、そんな時代でした。

西富岡小学校が開校した4月1日には、開校式が行われました。そして、3つの目標を確認したそうです。

①からだをじょうぶに元気な子 ②よく考えがんばりぬく子 ③みんな仲よし助け合う子

第1期生の皆さんは、分校独立のため友達とも離れ離れになり、不安な思いもしたそうです。しかし、素直にこの約束をしっかりと守り頑張ったため、西富岡小学校には、「明るく 楽しい」校風が生まれました。

さて、それから50年の歳月が過ぎました。今の西富岡小学校は、どんな学校になったでしょうか。

西富岡小学校の学校教育目標は、「自進力！西富～実感・共感・主体性～」です。「自進力」という言葉は、「自分から進んで

様々な事に取り組み、よりよい西富岡小学校をつくっていきたい」という思いを込めて、平成27年度に子どもたちがつくった言葉です。また、「実感・共感・主体性」は、地域、保護者、教師、子どもたちの願いを込めて創られた言葉です。開校当時の約束や、学校風土や先達の想いは、現在もしっかりと受け継がれています。これからも西富岡小学校がますます素晴らしい学校になっていくことを願っています。

